発表題目（18p）

副題（14p）

発表者氏名1、○発表者氏名2、発表者氏名3（10～12p）

所属大学所属学部（10～12p）

1　はじめに（10～12p）

　本執筆要領は、日本行動計量学会大会の抄録集用原稿の作成に関するものです。

日本語または英語でご執筆いただけます。（10～12p）。

2　提出原稿について（10～12p）

提出原稿はpdfファイルに限らせていただきます。

Adobe Acrobatを用いて、pdfファイルに変換される場合は、「高品質印刷」「プレス品質」のどちらかに設定し，かつ［システムのフォントのみ使用し，文書のフォントを使用しない(N)］のチェックをはずしててください。標準のまま、変換されますと、抄録集では、図表の文字が読めなくなったり、一部の文字が表示されないこともあります。その他のソフトウェアをお使いの場合も、同様の設定が必要な場合があります。

原稿の提出もWeb上にて行います。手順および締切、注意事項はWeb上でご確認ください。

提出されました原稿に、何らかの問題があった場合は、後ほど大会ヘルプデスクからメールにて連絡させていただきます。

質問や不都合がありましたら、大会ヘルプデスクにメール（bsj-desk＠conf.bunken.co.jp）でお問い合わせください。（10～12p）

3　抄録用原稿作成要領（10～12p）

　原稿作成については、原則として適切な文書作成ソフトウェアを使用し、手書きは避けてください。Webページ上にMS-Word用のテンプレートを用意しています。

原稿分量について、ラウンドテーブルセッションおよびポスターセッションの抄録原稿は、A4用紙1ページで作成してください。その他のオーラルセッションでは，必ずA4用紙2ページないし4ページの分量で作成してください。実際の抄録集は，いただいたA4の原稿をB5サイズに縮小して作成します。

レイアウトについては、上下とも30mm、左右とも25mmの余白を設定してください。

1 ページ目

1行目：発表題目18ポイントで中央揃え （副題がある場合は次行送り14ポイント中央揃え）

2行目：空白

3行目：発表者氏名（入りきらない場合は次行送り、発表者には氏名の前に○印）

4行目：所属（大学の場合は学部名も記載、入りきらない場合は次行送り）

5・6行目：空白。

7行目以降：本文

2 ページ目

1行目以降：本文

本文の文字サイズは10～12ポイントとしてください。ヘッダ・フッタには何も記入しないでください。

図表については、白黒印刷でも線種等の判別ができるように作成してください。また、印刷領域外にはみ出さないように留意してください。

ページ番号は記入しないでください（抄録集作成時に実行委員会で記入します）。

連絡先については、必要な場合は、原稿の末尾に E-mail アドレスを記入してください。（10～12p）